



こんにちは！Word が大好きなくまちゃん専務です。  
初級では、図形の描き方や大きさの変更、前面背面グループ化などをやりました。  
この中級では、初級の事を思い出しつつ、新しい技に挑戦して行きたいと思います。

それではさっそくですが、横長の楕円を描いてください。  
ヒント：挿入ボタンから始めます。



ホーム

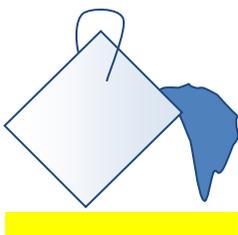
挿入

ページレイアウト

## 横に長い楕円を描いてみよう



この図形に基本色にない色をつけたいと思います。  
[塗りつぶし]マークは見つかったかな？  
無ければ[楕円]をクリックしてから探してね。



ポインタを当てると[図形の塗りつぶし]という文字が出てくる

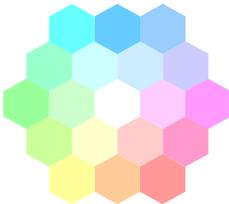
変わった色を付けてみたいので、この小さいボタンをクリックしてください。

一覧のほんの少し下に[塗りつぶしなし]さらにその下に[その他の色]があります。  
では[その他の色]を一度だけクリックしてみましょう。



### [その他の色]をクリックしてみよう

標準



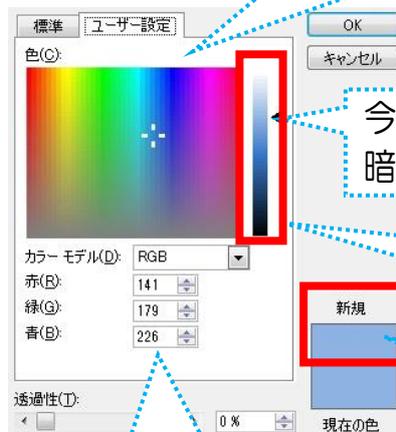
この場所には[標準]と[ユーザー設定]の2つの項目があります。  
どちらも色を選ぶ事が出来ます。

[標準]では、色見本が一覧で出て来ますので、好きな色をクリックして[OK]をクリックする事で選べます。

[ユーザー設定]では、もっと細かい色の指定が出来ます。

ユーザー設定

この中から好きな色をクリックして決める事が出来る



今の色よりも明るくしたい時は上へ、暗くしたい時は下へドラッグする

このバーの中で好きな色の場所をクリックしてもよい

OK をクリックすると、図形が[新規]の色になる

数値を入れて色を決める事も出来る

今回は、これを使ってみます。

それでは、見本と同じ色を塗ってみましょう。

ヒント

[ユーザー設定]カラーモデル[RGB]

赤[200]緑[176]青[0]

### 見本と同じ色で塗いつぶしてみよう



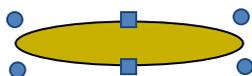
選んだ事のない色が出て来ました！



さて、次のパーツに移りたいと思いますが、見本のように、形は違ってても、同じ色の場合、その図形をコピーしてから、**選択マーク**で形を整えると、**色を塗いつぶす作業**は一度で済みます。

コピーしてからそれぞれの形を変えてみましょう。

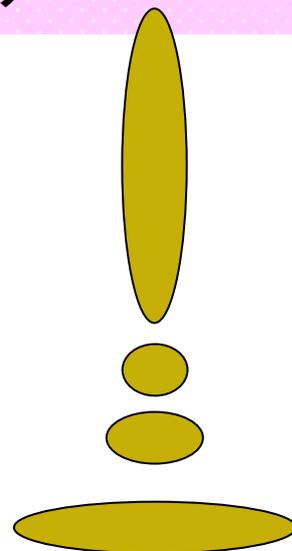
### コピーしてから形を整えよう



選択マーク



それぞれの形を変える



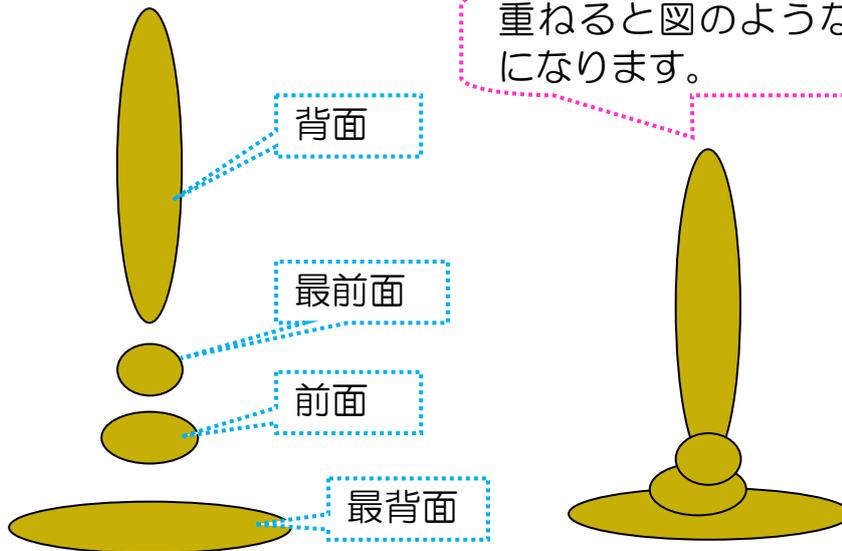
[中級図形の練習]というタイトルで保存しましょう

次に、この4つを綺麗に並べたいと思います。まず、前面・背面を指定しましょう。

対象の図形をクリックした後に、それぞれ[前面]などのボタンを探してクリックしていきます。



重ねると図のような見え方になります。



燭台なのに、こんなに歪んでると危なっかしいね。

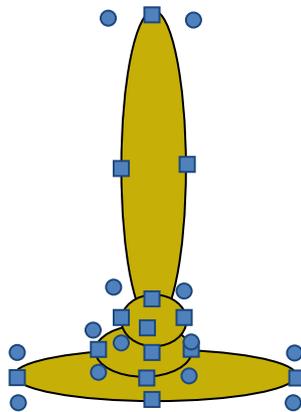


イラストと言えど、歪んでるものは気になりますね。まっすぐに整列したいと思います。

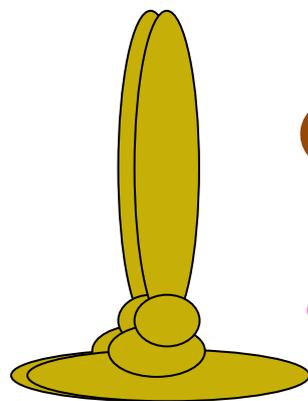


まず、整列したい図形を複数選択します。  
4つの図形を複数選択すると、たくさんの  
選択マークが出て来ました。

「ctrl」キーを使って細かい部分をクリック  
するのはなかなか難しいね。  
もうちょっと簡単にできないかな？



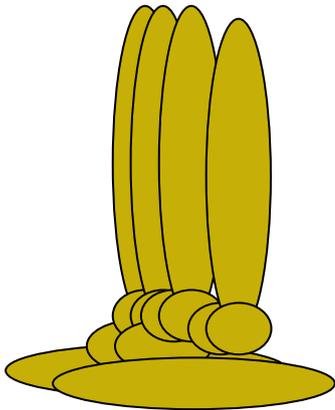
そうだね。マウスのクリックが苦手だと  
「ctrl」キーでは、コピー扱いになってし  
まう事がありました。



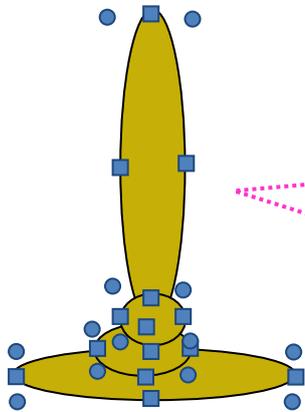
えーん。ゴミ  
が増えた~



実は「ctrl」キーを使ってクリックすると、細かくぶれて、ドラッグ扱いになることがあり、コピーされてしまいます。



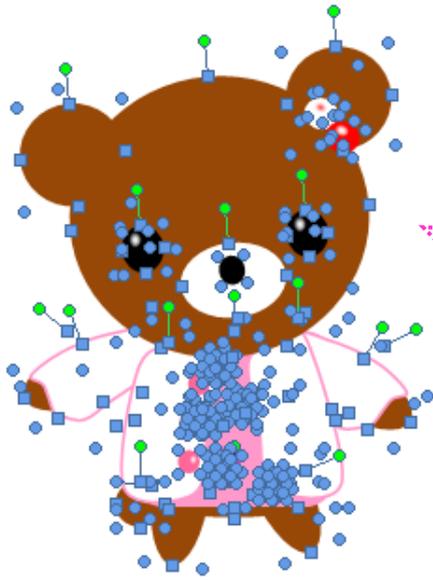
あ、また増えちゃった



[shift]キーを押しながらクリックしていくと複数選択がうまくいきやすくなります。



でも今回は、別の選択方法で複数選択してみたいと思います。



例えば、このくまちゃんのように、パーツがめちゃくちゃ多いと、たとえ[shift]キーを使ったとしても、複数選択だけで日が暮れてしまいそうですね。

細かいパーツはクリック出来ないよ



図形は大きさがバラバラですから、クリックが難しい時もあります。ここでは、さらにもうひとつの方法をご紹介します。

まず、ホームボタンをクリックして、一番右側の[選択]を探しましょう。



**選択** ▼

このボタンをクリック

さらにこのボタンをクリック

2010 の場合は、[オブジェクトの選択と表示]と書いてあります。



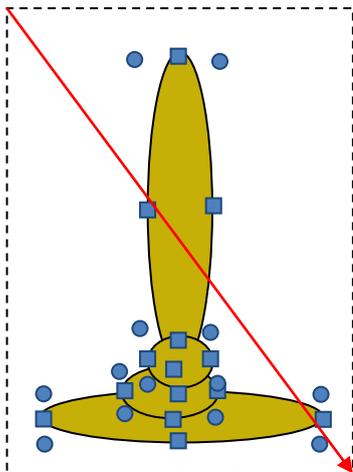
**オブジェクトの選択**

**オブジェクトの選択（と表示）をクリックしよう**

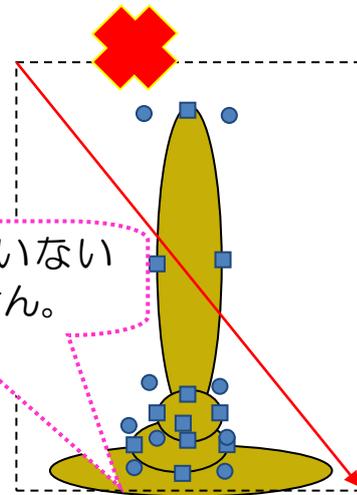
まずは、2007 と 2013 の場合をやってみましょう。



複数選択したい図が全部入るように、対角線にドラッグします

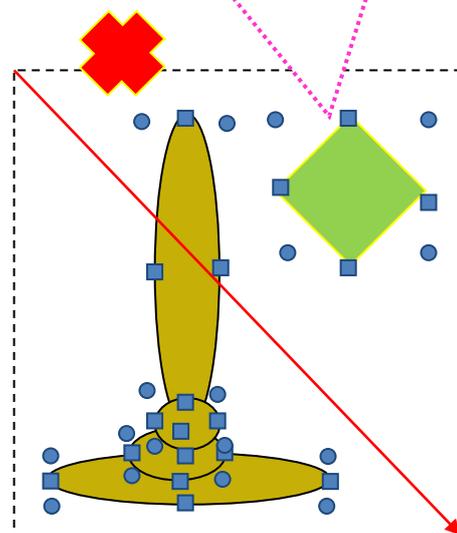
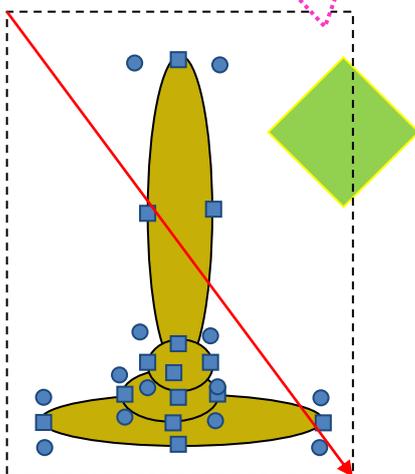


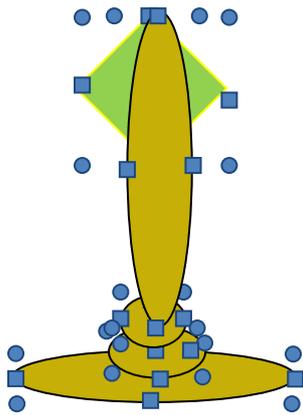
ちゃんと入っていないと、選択されません。



**もしも！** 近くに関係ない図形があったとしても、全てを囲まなければ、選択される事はありません。

全部入れてしまうと、複数選択の対象となってしまいます。





ちなみに全く別の図形も一緒に整列すると、こんな風になっちゃいますから注意して選択してくださいね



2007・2013

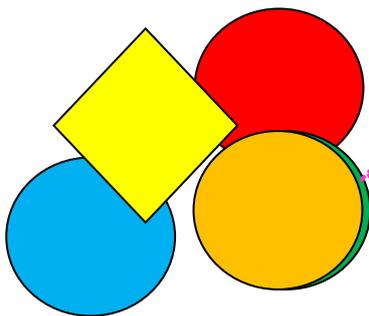
### 対角線にドラッグして、図形を囲ってみよう

次に、2010でのやり方を紹介します。



2010の描画選択は描画がどんなに小さくても、隠れていても、ちゃんと選択する事が出来ます。

この後ろの緑の円をクリックしたい…  
けど、なかなかクリック出来ない時などに便利です。

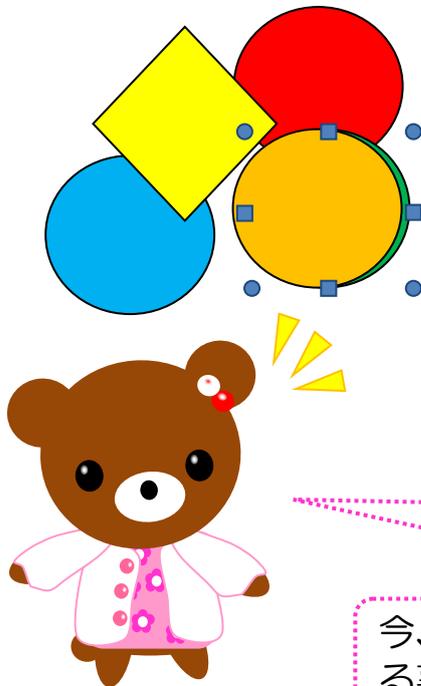


#### オブジェクトの選択と表示 ▼

##### このページ内の図形

円／楕円1  
円／楕円2  
円／楕円3  
円／楕円4  
ひし形1

表示の中に書いてある図形の名前をクリックすると、どの図形かわかるようになっていきます。



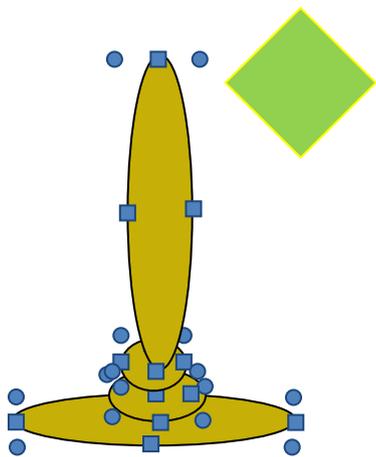
オブジェクトの選択と表示 ▼  
このページ内の図形

円／楕円1  
円／楕円2  
円／楕円3  
円／楕円4  
ひし形1

緑は、[円／楕円]2 という名前なのね。

今、何を選択してるのかを、文字で把握する事が出来ます。便利！

### 図形の名前をクリックし、燭台に使う図形を把握しよう



[ctrl]キーを使い、文字を複数選択してきます。

オブジェクトの選択と表示 ▼  
このページ内の図形

円／楕円1  
円／楕円2  
円／楕円3  
円／楕円4  
ひし形1

2010

[円／楕円]の4つを図形の名前で複数選択してみよう